

証券化市場の動向調査

～2010年度上半期の発行動向～

以下は、日本証券業協会及び全国銀行協会が毎月実施している「証券化市場の動向調査」(日本証券業協会ホームページ<<http://www.jsda.or.jp/>>参照)について、2010年度上半期(2010年4月～9月)の結果を取り纏めたものです。

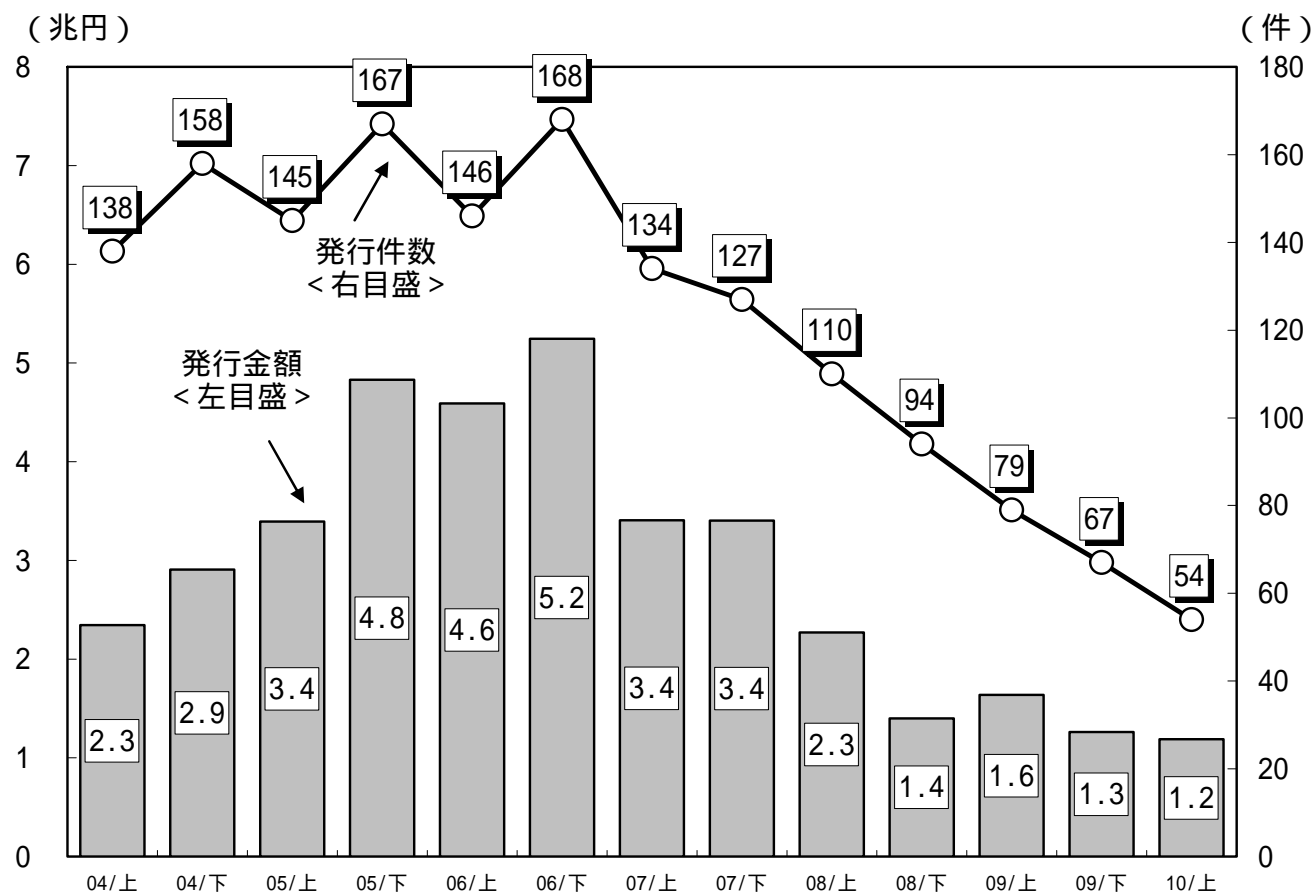
図表データについては、別紙をご参照ください。また、参考として、「『証券化市場の動向調査』における項目毎の記載割合」を取り纏めています。

1. 証券化商品全体の発行動向

2010年度上半期における証券化商品の発行動向をみると、金額、件数ともに、前年同期を下回り、調査開始(2004年度)以来、最小となった(金額1兆1,872億円<前年同期比27%>、件数54件<同 32%>)(図表1)。

(参考)2010年度上半期における普通社債の発行金額は5兆2,591億円(暫定数値)であった。

(図表1) 証券化商品の発行金額・件数

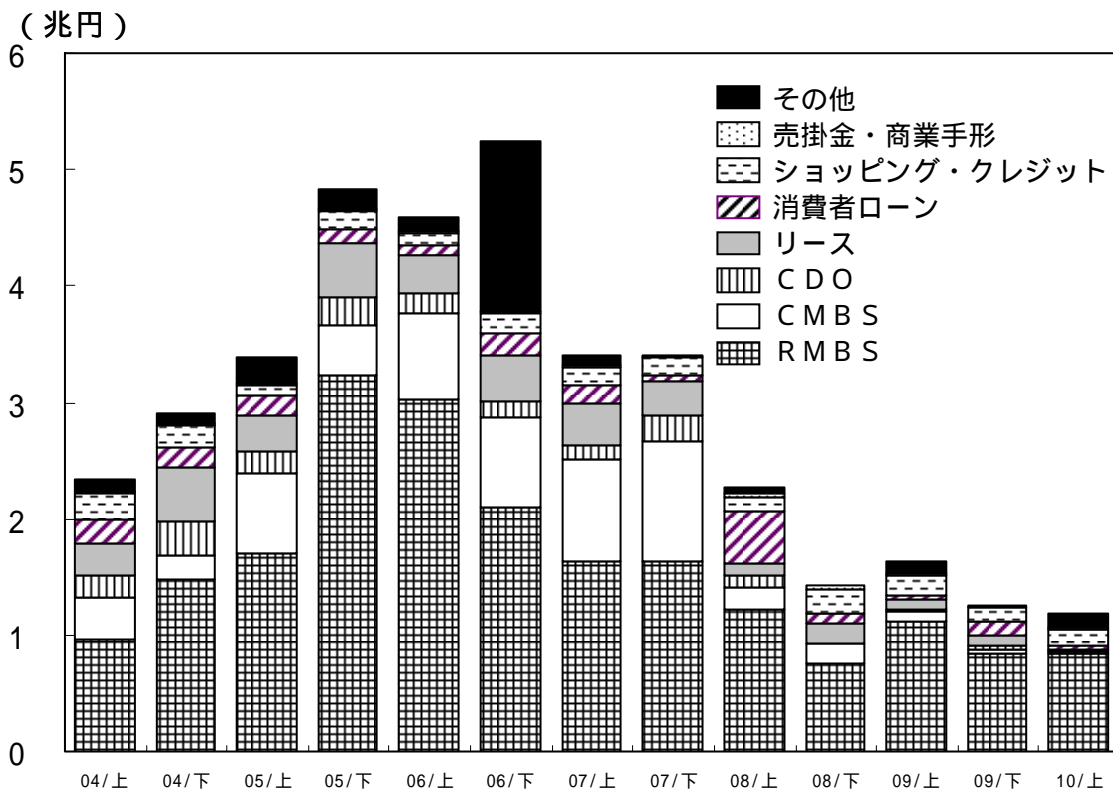


2. 裏付資産別の発行動向

2010年度上半期における証券化商品の発行金額(合計1兆1,872億円<前年同期比27%>)を「裏付資産」別にみると、「R M B S」(8,341億円<同25%>)、「C M B S」(138億円<同86%>)、「リース」(232億円<同73%>)、「消費者ローン」(300億円<同3%>)、「ショッピング・クレジット」(1,425億円<同22%>)及び「売掛金・商業手形」(112億円<同33%>)が減少した。一方で、「C D O」(124億円<同3%>)及び「その他」(1,200億円<同20%>)は増加した。

以上の結果、発行金額(合計1兆1,872億円)の「裏付資産」別の構成比は、「R M B S」が70%、「ショッピング・クレジット」が12%、「その他」が10%、「消費者ローン」が3%、「リース」が2%、「C M B S」、「C D O」及び「売掛金・商業手形」が1%となった(図表2)

(図表2) 証券化商品の「裏付資産」別発行金額



(参考) 裏付資産の具体的な分類は、以下のとおり。

「R M B S (Residential Mortgage Backed Securities)」

: 住宅ローン債権、アパートローン債権

「C M B S (Commercial Mortgage Backed Securities)」

: 商業用不動産担保ローン債権、商業用不動産

「C D O (Collateralized Debt Obligations)」

: 企業向け貸付債権、社債、C D S等

「リース」: リース料債権

「消費者ローン」: 消費者ローン債権、カードローン債権

「ショッピング・クレジット」: ショッピング・クレジット債権、オートローン債権

「売掛金・商業手形」: 売掛債権、手形債権

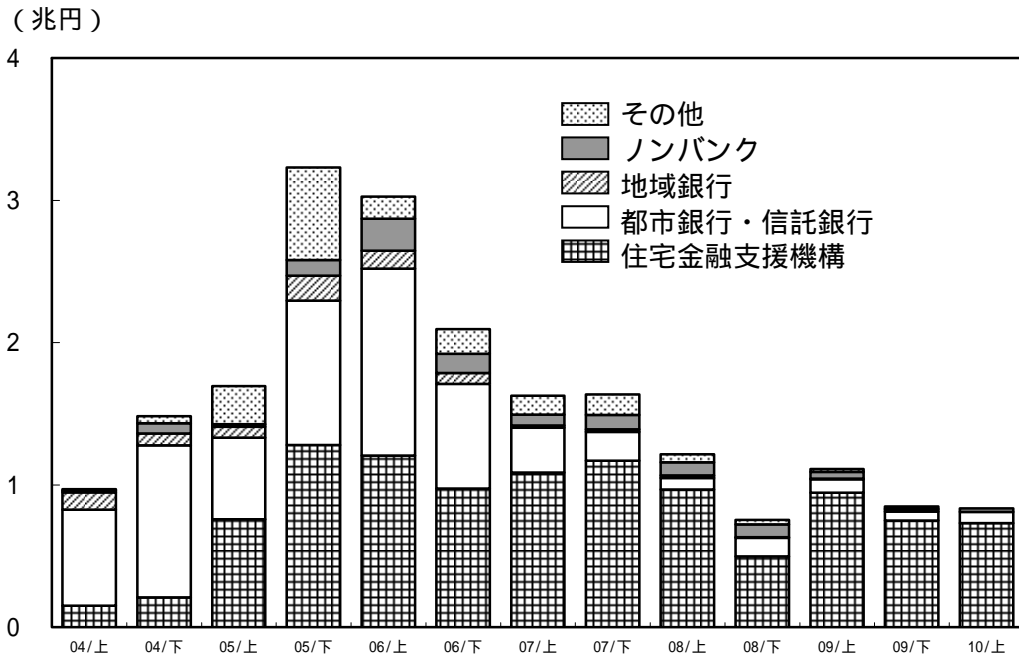
「その他」: 事業キャッシュフロー、診療報酬債権等

2. - (1) RMBSの発行動向

オリジネーター別

RMBSの発行金額(8,341億円)を「オリジネーター」別にみると、「住宅金融支援機構」が88%(7,307億円)を占めた(図表3)。

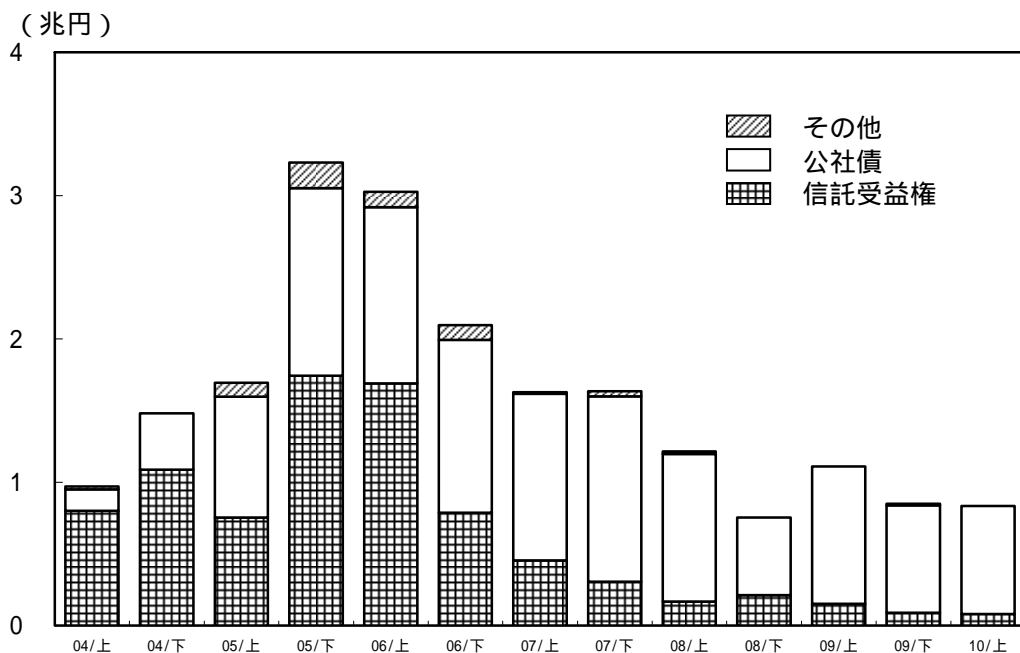
(図表3) RMBSの「オリジネーター」別発行金額



発行形式別

RMBSの発行金額(8,341億円)を「発行形式」別にみると、「公社債」が90%(7,537億円)を占めた(図表4)。

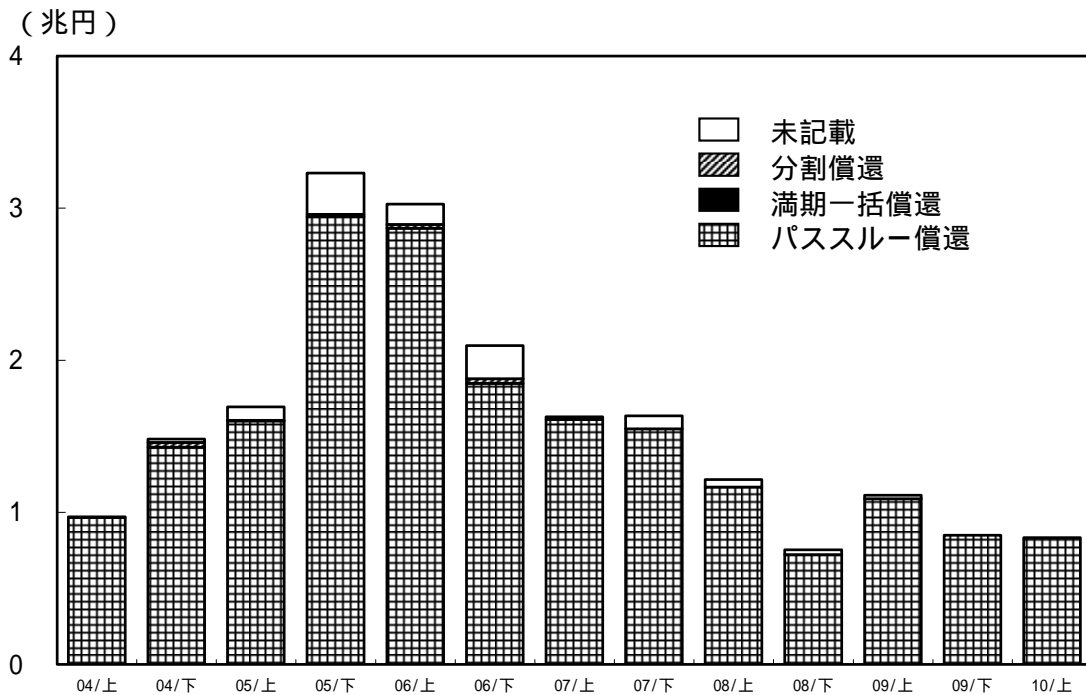
(図表4) RMBSの「発行形式」別発行金額



償還方法別

RMB Sの発行金額(8,341億円)を「償還方法」別にみると、すべてが「パススルー償還」であった(図表5)。

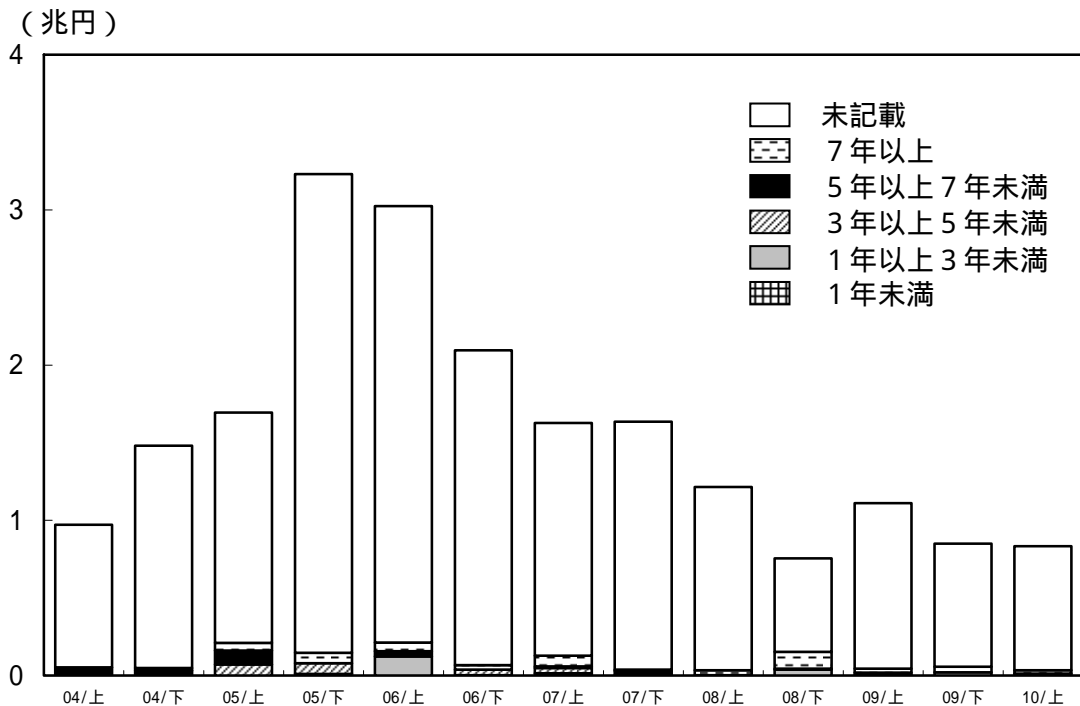
(図表5) RMB Sの「償還方法」別発行金額



予定/平均年限別

RMB Sの発行金額(8,341億円)を「予定/平均年限」別にみると、「未記載」が96%(8,010億円)を占めたが、記載のある中では、「7年以上」(201億円)が最も多くなった(図表6)。

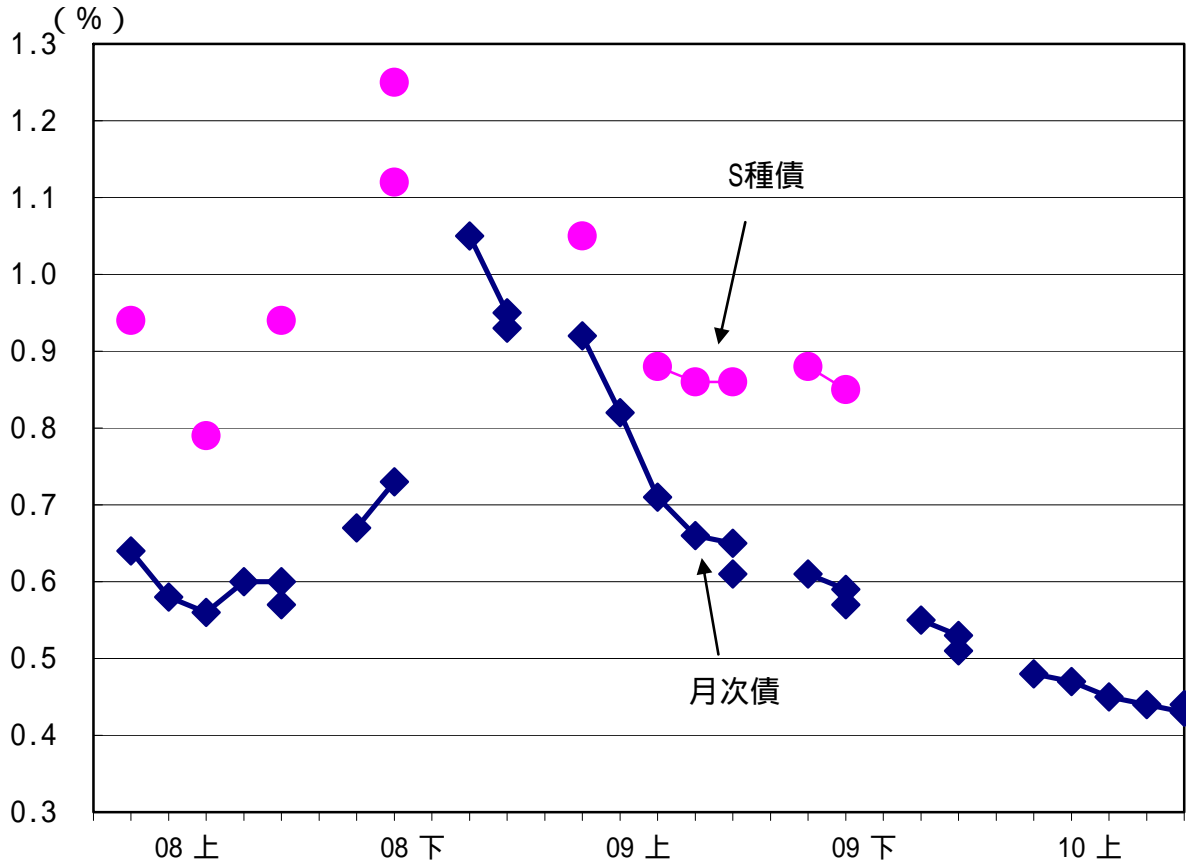
(図表6) RMB Sの「予定/平均年限」別発行金額



発行時のスプレッド

住宅金融支援機構RMB Sのローンチスプレッド（表面利率と条件決定時の国債利回りとの差）をみると、2010年度上半期においては、月次債のスプレッドが縮小した（図表7）。

（図表7）住宅金融支援機構RMB Sのローンチスプレッド



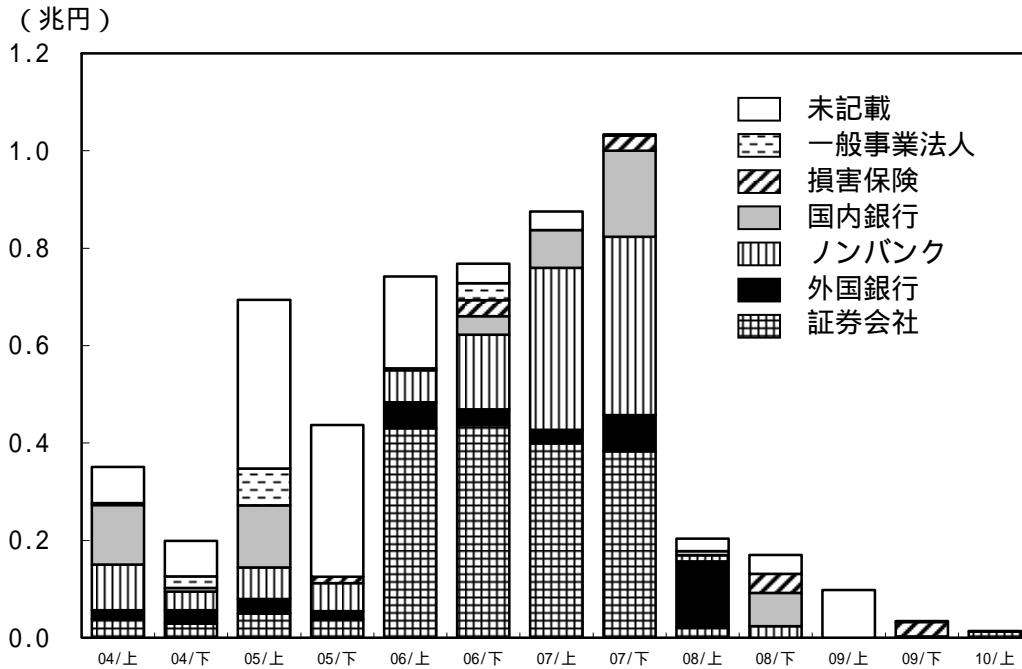
S種債（旧住宅金融公庫が過去に直接実行した住宅ローンを証券化したもの。）は2009年12月を最後に、発行されていない。

2. - (2) CMBSの発行動向

オリジネーター別

CMBSの発行金額(138億円)を「オリジネーター」別にみると、「証券会社」が89% (123億円)を占めた(図表8)。

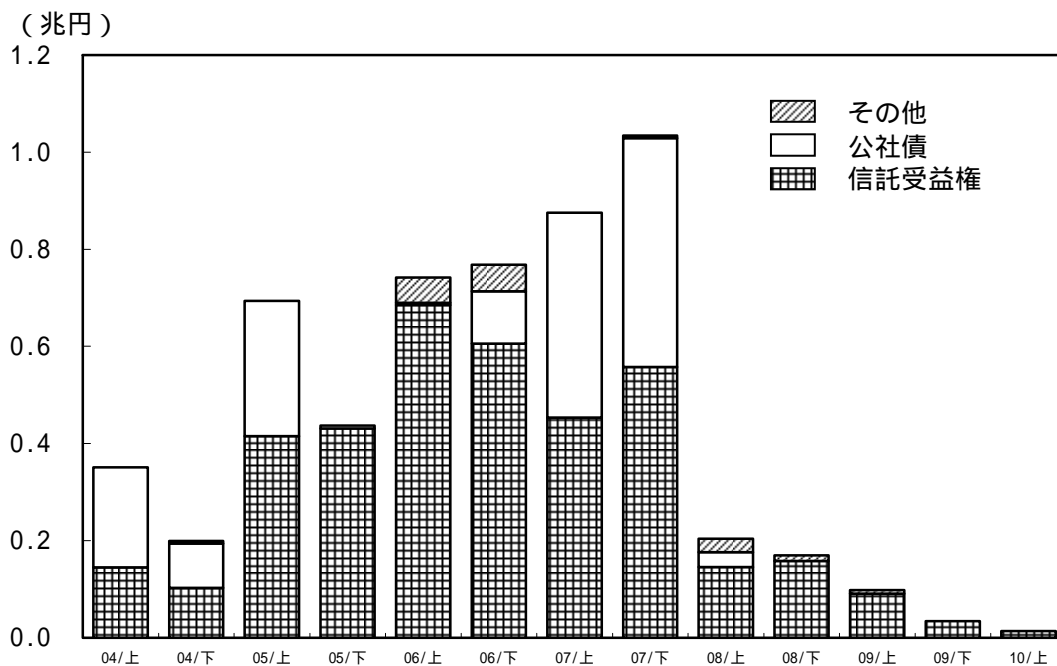
(図表8) CMBSの「オリジネーター」別発行金額



発行形式別

CMBSの発行金額(138億円)を「発行形式」別にみると、すべてが「信託受益権」であった(図表9)。

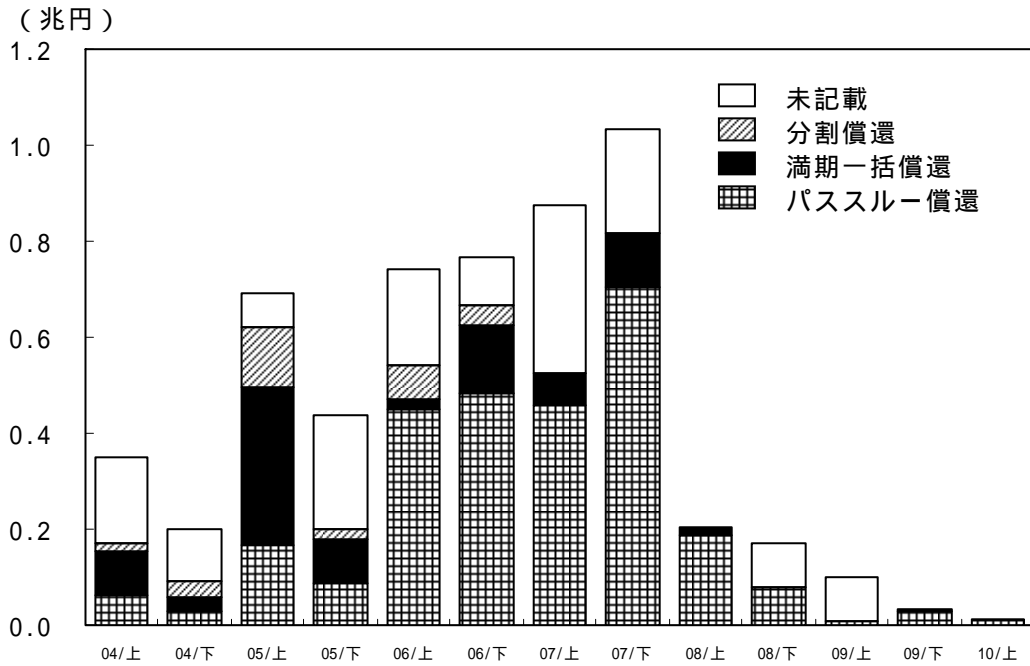
(図表9) CMBSの「発行形式」別発行金額



償還方法別

C M B Sの発行金額(138億円)を「償還方法」別にみると、「パススルー償還」が89%(123億円)を占めた(図表10)。

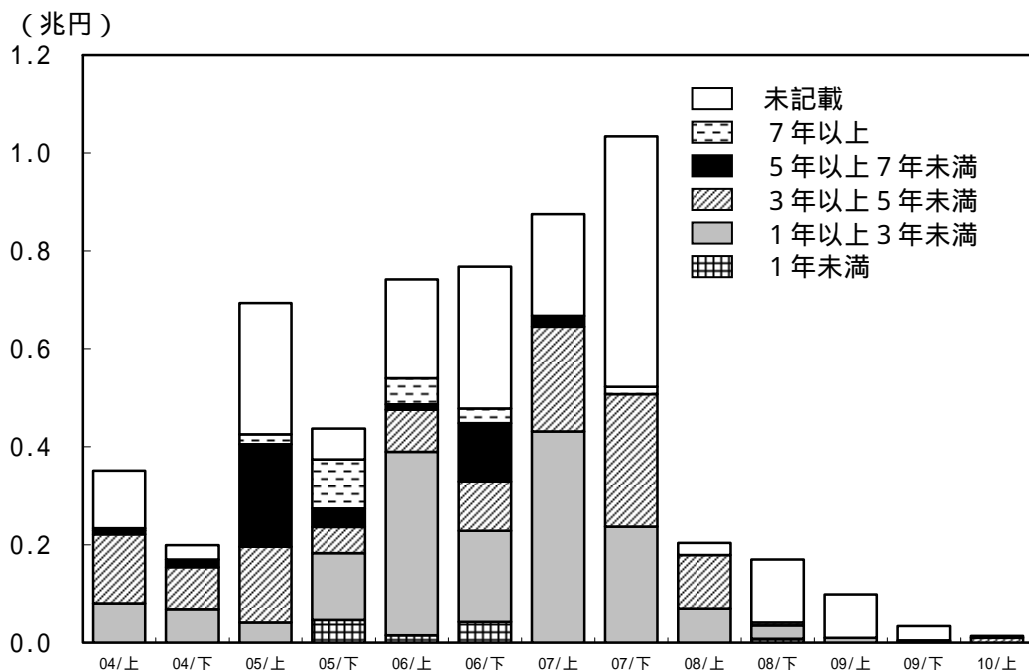
(図表10) C M B Sの「償還方法」別発行金額



予定/平均年限別

C M B Sの発行金額(138億円)を「予定/平均年限」別にみると、「3年以上5年未満」が69%(95億円)、「5年以上7年未満」が31%(43億円)であった(図表11)。

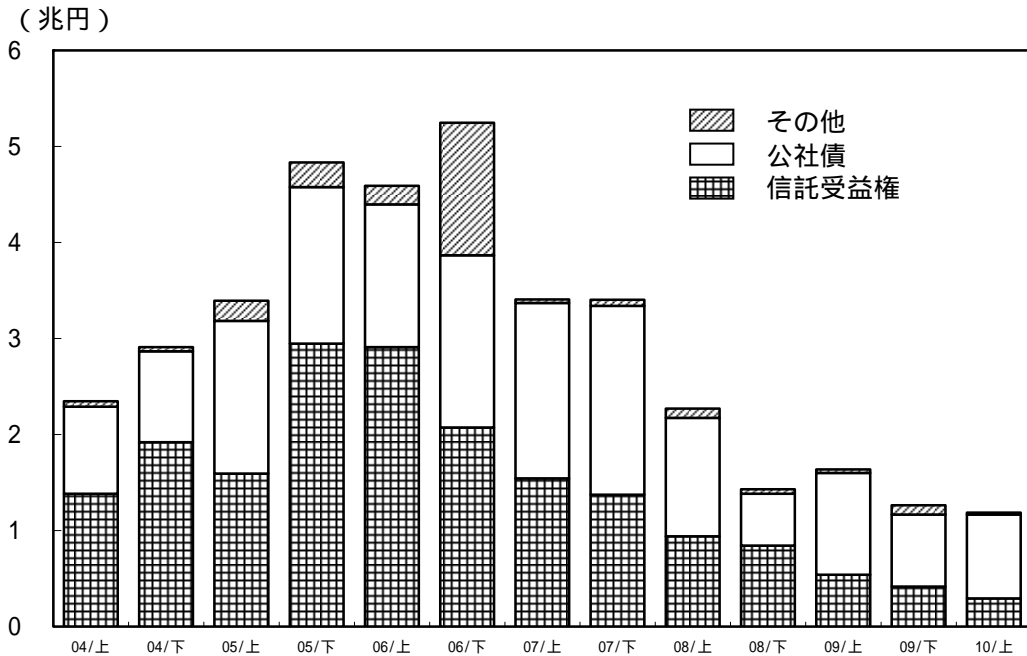
(図表11) C M B Sの「予定/平均年限」別発行金額



3. 発行形式別の発行動向

2010年度上半期における証券化商品の発行金額（1兆1,872億円）を「発行形式」別にみると、「公社債」が74%（8,737億円）を占め、次いで「信託受益権」が25%（2,926億円）を占めた（図表12）。

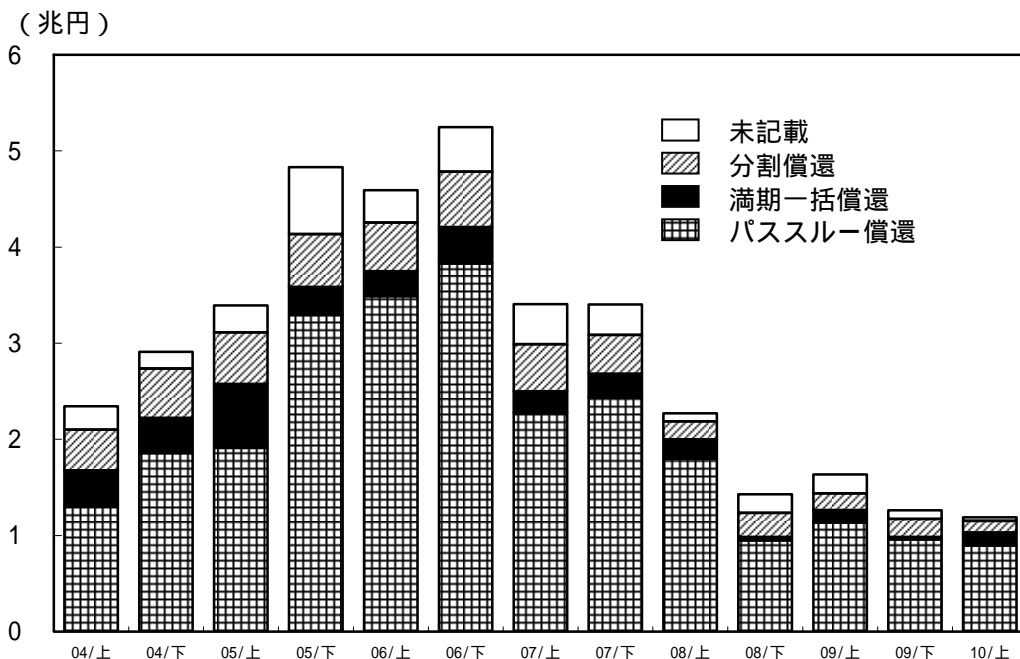
（図表12）証券化商品の「発行形式」別発行金額



4. 償還方法別の発行動向

2010年度上半期における証券化商品の発行金額（1兆1,872億円）を「償還方法」別にみると、「パススルー償還」が76%（8,970億円）を占めた（図表13）。

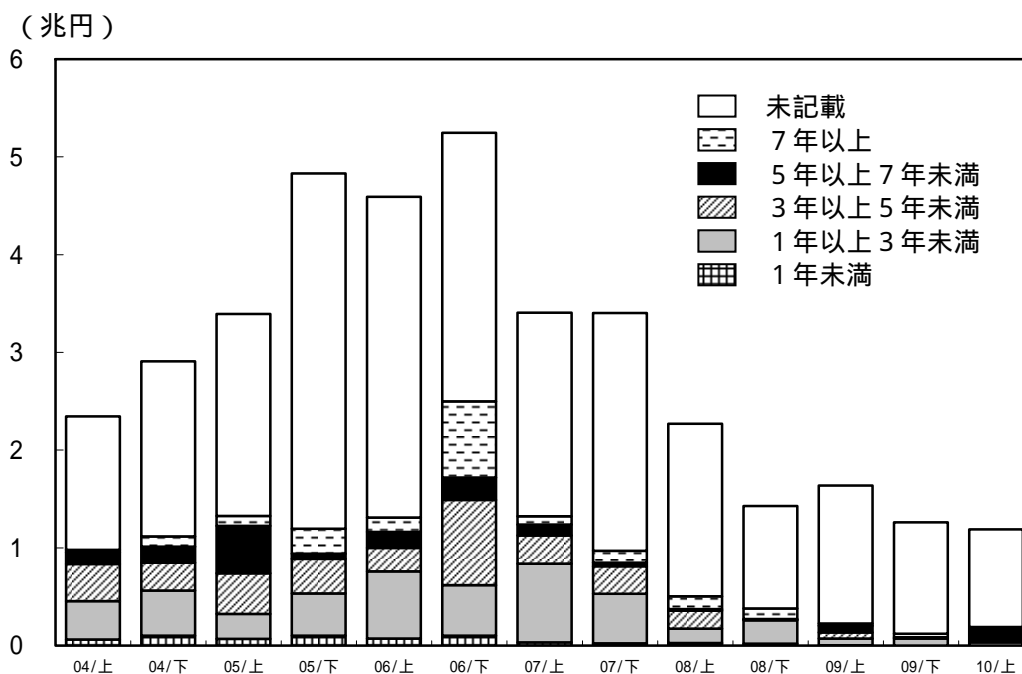
（図表13）証券化商品の「償還方法」別発行金額



5. 予定 / 平均年限別の発行動向

2010 年度上半期における証券化商品の発行金額（1 兆 1,872 億円）を「予定 / 平均年限」別にみると、「未記載」が 84%（9,981 億円）を占めたが、記載のある中では、「5 年以上 7 年未満」（1,243 億円）が最も多くなった（図表 1 4）。

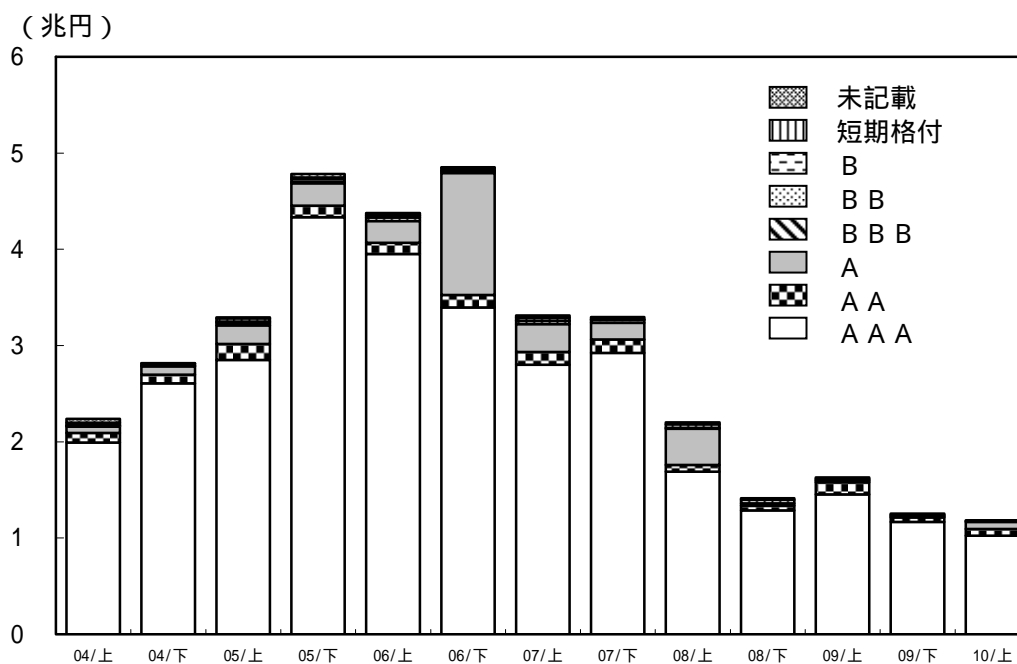
（図表 1 4）証券化商品の「予定 / 平均年限」別発行金額



6. 格付別の発行動向

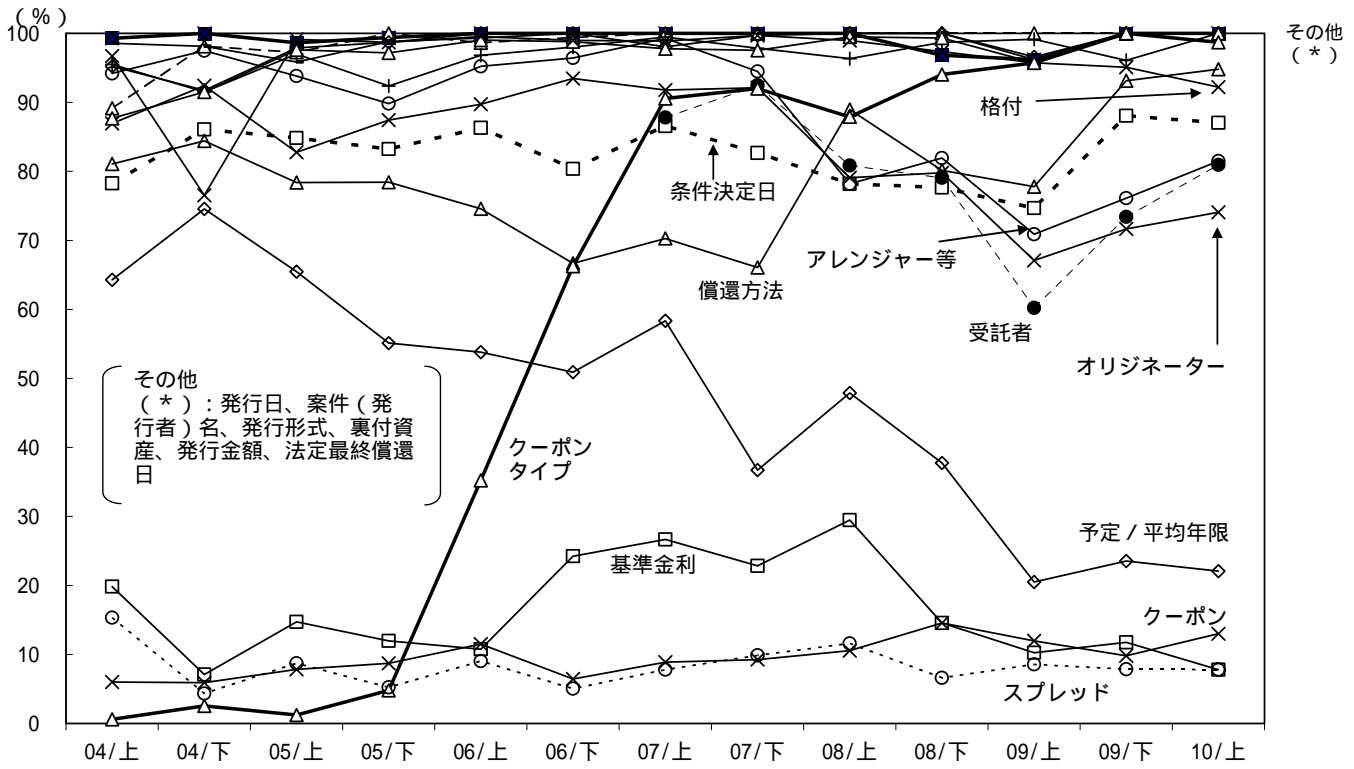
2010 年度上半期における証券化商品の発行金額（1 兆 1,872 億円）を「格付」別にみると、「A A A」が 86%（1 兆 245 億円）を占めた（図表 1 5）。

（図表 1 5）証券化商品の「格付」別発行金額



以 上

(参考)「証券化市場の動向調査」における項目毎の記載割合(件数ベース)



単位: %(件数ベース)

	発行日	条件決定日	案件(発行者)名	オリジネーター	アレンジャー等	受託者	発行形式	裏付資産	発行金額
04年度上半期	99.3	78.3	89.1	87.0	94.2	-	95.5	98.6	95.2
04年度下半期	100.0	86.1	98.1	92.4	97.5	-	91.5	98.1	91.7
05年度上半期	98.6	84.8	97.2	82.8	93.8	-	97.0	95.9	97.9
05年度下半期	99.4	83.2	100.0	87.4	89.8	-	92.4	98.8	98.7
06年度上半期	100.0	86.3	98.6	89.7	95.2	-	96.8	99.3	100.0
06年度下半期	100.0	80.4	99.4	93.5	96.4	-	98.0	100.0	100.0
07年度上半期	100.0	86.6	100.0	91.8	99.3	87.8	99.4	100.0	98.1
07年度下半期	100.0	82.7	100.0	92.1	94.5	92.5	97.8	100.0	99.7
08年度上半期	100.0	78.2	100.0	79.1	78.2	80.9	96.3	100.0	100.0
08年度下半期	96.8	77.7	100.0	79.8	81.9	79.1	98.7	100.0	100.0
09年度上半期	96.2	74.7	100.0	67.1	70.9	60.2	99.1	96.2	96.6
09年度下半期	100.0	88.1	100.0	71.6	76.1	73.4	96.1	100.0	100.0
10年度上半期	100.0	87.0	100.0	74.1	81.5	81.0	100.0	100.0	100.0

	予定/平均年限	法定最終償還日	償還方法	格付	クーポン	クーポンタイプ	スプレッド	基準金利
04年度上半期	64.3	87.7	81.1	96.7	6.0	0.6	15.3	19.8
04年度下半期	74.6	91.5	84.4	76.5	5.9	2.6	4.3	7.1
05年度上半期	65.5	97.6	78.4	99.1	7.8	1.2	8.7	14.7
05年度下半期	55.1	97.2	78.4	98.7	8.7	4.8	5.2	12.0
06年度上半期	53.8	99.0	74.6	99.5	11.5	35.2	9.0	10.8
06年度下半期	50.9	98.8	66.7	99.0	6.5	66.3	5.1	24.2
07年度上半期	58.3	97.8	70.3	98.9	8.9	90.6	7.8	26.7
07年度下半期	36.7	97.5	66.0	99.7	9.3	92.0	9.9	22.8
08年度上半期	47.9	99.5	88.9	98.9	10.5	87.9	11.6	29.5
08年度下半期	37.7	99.3	80.1	97.4	14.6	94.0	6.6	14.6
09年度上半期	20.5	95.7	77.8	95.7	12.0	95.7	8.5	10.3
09年度下半期	23.5	100.0	93.1	95.1	9.8	100.0	7.8	11.8
10年度上半期	22.1	100.0	94.8	92.2	13.0	98.7	7.8	7.8